日本のひなた宮崎国スポ・障スポ 日向市医事衛生基本計画

1 目的

「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ」に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者並びに一般観覧者(以下「大会参加者等」という。)が清潔かつ快適な環境のもとで十分な活躍と観覧ができるよう、「日向市開催推進総合計画」に基づき、県、競技団体、関係機関、関係団体(以下「関係団体等」という。)の協力を得ながら、食品衛生及び環境衛生に配慮するとともに、医療救護体制及び防疫体制の確立を図る。

2 内容

(1) 医療救護

大会参加者等の傷病の発生に速やかに対処するため、関係団体等の協力を得て、 各競技会場に救護所を設置するとともに、応急処置及び必要に応じた医療機関への 移送等、医療救護体制を整える。

(2) 防疫

大会参加者等の感染症の発生及び蔓延を防止するため、関係団体等の協力を得て、 防疫体制を整えるとともに、防疫に対する意識の向上を図る。

(3) 食品衛生

大会参加者等に対する食の安全・安心を確保するため、関係団体等の協力を得て、食品衛生に対する意識の向上を図るとともに、食中毒の発生予防に努める。

(4) 環境衛生

大会参加者等に清潔で快適な環境を提供するため、関係団体等はもとより、広く市民の協力を得て、宿舎及び競技会場等の衛生対策、廃棄物の適正処理、ねずみ・衛生害虫等の駆除、飲料水の衛生対策、動物の適正管理等に努めるとともに、環境衛生に対する意識の向上を図る。